

株式会社エスケーフライン

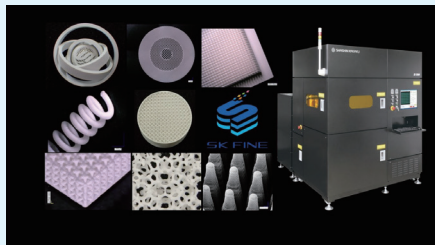
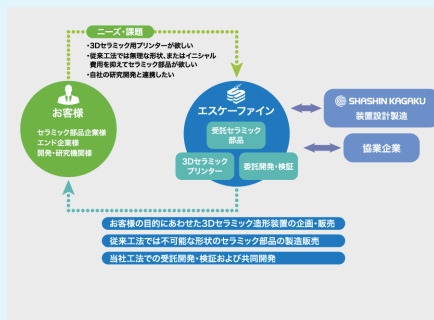
<https://sk-fine.co.jp/>

セラミックス3Dプリンターの企画・販売、
セラミックス3Dプリンター用材料の販売、
受託部品の製造、受託開発・検証



会社の特徴、事業概要

エスケーフラインは、3Dプリンターの企画・販売、セラミックス3Dプリンター用材料の販売、受託部品の製造、受託開発・検証を推進している。本事業で活用されるコア技術は、これまで造形が困難と言われていたセラミックスの3D造形を可能にさせるものである。世界最高性能のセラミックス造形3Dプリンター技術を有し、競合他社と比較して、高強度で高精細な造形品が得られることやお客様の材料を使用した造形が可能であることが同社最大の特徴。顧客からの注目度、関心度は非常に高く、設立後2年でコンタクト企業数は250社、造形試作は50社150種類にのぼり、特に電子部品業界、歯科・医療業界、エネルギー関連業界向けに造形開発が進んでいる。これらの事業を展開し、日本発のモノづくりのプラットフォーム技術の確立を目指している。



大阪大学との関係

株式会社写真化学と大阪大学接合科学研究科 桐原聡秀教授は共同でセラミックスを造形材料に用いた3Dプリンターに関する特許出願を行っている。株式会社エスケーフラインはその研究成果を基に設立されたカーブアウト型ベンチャーである。



本社所在地 滋賀県草津市野路東7丁目2番10号

代表取締役 榎木 秀志

設立 2018年10月